

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 30代	B型肝炎の 予 防 (なし)	0.5mL 1回	ギラン・バレー症候群
				花粉症，エビやカニに対するアレルギー歴あり（いずれも軽度） 本剤0.5mLを約7ヵ月前（1回目）及び約6ヵ月前（2回目）に接種したが，特に問題なし。
				接 種 日 3回日本剤 0.5mL 接種。（月経直後と申告あり）
				接種 12 日後 右大腿部にビリビリ刺すような痛み出現。
				接種 20 日後 上記の痛みは消失。両手のしびれ出現。
				接種 21 日後 全身倦怠感増強。
				接種 25 日後 両手の握力低下出現。
				接種 27 日後 A院受診。ギラン・バレー症候群疑いと診断。 B院紹介入院。診断確定。 妊娠判明し，免疫グロブリン療法や血漿交換せず。
接種 63 日後 A院回復期リハビリ病棟へ転院。 感覚神経優位の軸索障害型ギラン・バレー症候群であった。 感覚障害の回復不良で振動覚の低下による歩行障害が残っている。				
接種 87 日後 ギラン・バレー症候群は未回復。 抗ガングリオシド抗体は陰性（検査日不明）				
併用薬：なし				